

## 付録 7-1 アクションカード デザイン 1

アクションカードとは、震災などの緊急時に、スタッフがどのように行動するかの指標となるカードであり、限られた人数および資源で、できるだけ効率よく緊急対応を行うことを目的に作られたものです。

それぞれのアクションカードには、個々の役割に対する指示が具体的に記載されており、その役割担当の人がカードを読めば、必要な行動が分かるようになっています。

実際には、このカードを主に看護師が携帯し、緊急時に備えます。

今回提示した2パターンのアクションカードは、あくまでもサンプルですので、各施設の状況を踏まえてアレンジして使用していただければ幸いです。

リーダー兼フロア待機係	
<b>災害発生時</b> <input type="checkbox"/> 患児・家族、スタッフの安否確認、安全確保 <input type="checkbox"/> 医療機器動作状況確認指示 <input type="checkbox"/> 病棟内危険箇所把握 ・電気系統、水漏れ、中央配管など ・破損物、落下物の確認と除去 <input type="checkbox"/> 患児ネームバンド確認を指示 ※装着できない患児はオムツに氏名の記載を指示 <input type="checkbox"/> トリアージ区分の確認を指示 <input type="checkbox"/> 安全装備の装着指示（ヘルメット、軍手、ライト） <input type="checkbox"/> 報告　：日勤帯は病棟師長 夜勤帯は病棟当直医師 <input type="checkbox"/> 連絡　：日勤帯は施設管理室（内線○○××） 夜勤帯は警備室（内線△△□□） <input type="checkbox"/> 火災発生時は、火元がどこかを報告 <input type="checkbox"/> 医師とともに避難する必要性があるかを判断する	<b>待機中</b> <input type="checkbox"/> 第1搬送者へ PHS を持たせ、連絡を取り合う <input type="checkbox"/> トリアージを元に医師と避難患児の搬送順を決め、各担当に指示する <input type="checkbox"/> 避難経路の確認と伝達 <input type="checkbox"/> 外部からの応援者に指示 <input type="checkbox"/> 避難開始から終了まで、各患児の搬出時刻を記録する <input type="checkbox"/> 搬送を待つ患児のケアを継続しながら移動の準備をする <input type="checkbox"/> 避難状況の確認 <input type="checkbox"/> 残留患児の確認 <b>病棟避難終了時</b> <input type="checkbox"/> 避難場所へ移動し、第1搬送係から報告を受け状況を把握 <input type="checkbox"/> 避難終了を病棟責任者へ報告 <input type="checkbox"/> 避難状況チェックリストに記入

避難先準備（物品搬送）係・撮影係	
<b>災害発生時</b> <input type="checkbox"/> 患児・家族、スタッフの安否確認、安全確保 <input type="checkbox"/> 医療機器動作状況確認 <input type="checkbox"/> 患児ネームバンド確認 ※装着できない患児はオムツに氏名の記載 <input type="checkbox"/> トリアージ区分の確認 <input type="checkbox"/> 安全装備の装着（ヘルメット、軍手、ライト） <input type="checkbox"/> 避難口の確認、確保	<b>搬送時</b> <input type="checkbox"/> 第1搬送係と一緒に避難先まで必要物品を運ぶ ・蘇生バッグ、懐中電灯、毛布、ビニール袋、カイロ、デジタルカメラ、SpO2 モニターを優先に運ぶ <input type="checkbox"/> 避難先の安全を確保する <input type="checkbox"/> 避難中の状況をデジタルカメラで撮影する <input type="checkbox"/> 安全確保後フロアに戻り、患児の搬送を行いつつ物品を運ぶ ・心電図モニター、オムツ、リネン、ミルク ・新生児搬送記録シート、職員連絡網、ミルク指示表 ※火災が発生していなければ、酸素ボンベの搬送を考慮する <b>避難場所待機中</b> <input type="checkbox"/> 全患児避難場所移動後も撮影を続ける

第1搬送係・家族誘導係	
<b>災害発生時</b> <input type="checkbox"/> 患児・家族、スタッフの安否確認、安全確保 <input type="checkbox"/> 医療機器動作状況確認 <input type="checkbox"/> 患児ネームバンド確認 ※装着できない患児はオムツに氏名の記載 <input type="checkbox"/> トリアージ区分の確認 <input type="checkbox"/> 安全装備の装着（ヘルメット、軍手、ライト）	<b>搬送時</b> <input type="checkbox"/> 病棟 PHS を携帯する <input type="checkbox"/> トリアージに従い、コットやキャリーバッグに乗せ搬送する <input type="checkbox"/> 新生児搬送記録シートに必要事項を記入後、持って搬送する <input type="checkbox"/> 面会者を誘導：可能なら患児を抱っこして避難してもらう <b>避難場所待機中</b> <input type="checkbox"/> 避難場所の状況や患児の搬送、到着時刻などをクロノロジー的に記録 <input type="checkbox"/> 避難場所で患児のケアと状況把握 <input type="checkbox"/> PHS で病棟（師長 PHS# ○△□）との連絡を取り合う

第2 搬送係	
<b>災害発生時</b> <input type="checkbox"/> 患児・家族、スタッフの安否確認、安全確保 <input type="checkbox"/> 医療機器動作状況確認 <input type="checkbox"/> 患児ネームバンド確認 ※装着できない患児はオムツに氏名の記載 <input type="checkbox"/> トリアージ区分の確認 <input type="checkbox"/> 安全装備の装着（ヘルメット、軍手、ライト）	<b>搬送時</b> <input type="checkbox"/> トリアージに従い、コットやキャリーバッグに乗せ搬送する <input type="checkbox"/> 新生児搬送記録シートに必要事項を記入後、持って搬送する <input type="checkbox"/> 搬送後、病棟に戻り、残る患児の搬送を行う ※避難経路に火災が発生していなければ、酸素ボンベの搬出が可能 <b>避難場所待機中</b> <input type="checkbox"/> 避難場所で患児のケアと状況把握

患児の搬送準備係	
<b>災害発生時</b> <input type="checkbox"/> 患児・家族、スタッフの安否確認、安全確保 <input type="checkbox"/> 医療機器動作状況確認 <input type="checkbox"/> 患児ネームバンド確認 ※装着できない患児はオムツに氏名の記載 <input type="checkbox"/> トリアージ区分の確認 <input type="checkbox"/> 安全装備の装着（ヘルメット、軍手、ライト）	<b>搬送待機中</b> <input type="checkbox"/> トリアージに従って決められた順番で患児の搬送準備をする <input type="checkbox"/> 新生児搬送記録シートに必要事項を記入する <input type="checkbox"/> 輸液管理中の患児は医師の指示のもと抜針などを行う ・可能ならルートはヘパリンロックする <input type="checkbox"/> 呼吸器管理中の患児は自己膨張式バッグにて蘇生の準備をする ※避難経路に火災が発生していなければ、酸素ボンベの搬出が可能 <input type="checkbox"/> 重症患児の観察を継続しつつ、可能となれば搬送係とともに搬送する <b>避難場所待機中</b> <input type="checkbox"/> 避難場所で患児のケアと状況把握

#### 運用方法

- ・勤務帯毎に各役割を看護師で分担し決める。
- ・看護師が担当のアクションカードを勤務前にそれぞれ携帯し、勤務に当たる。